

## 平成30年度第2回青森市指定管理者選定評価委員会会議概要

- 1 開催日時 平成30年7月13日(金) 10:00~10:30
- 2 開催場所 青森市役所本庁舎2階庁議室
- 3 対象施設 青森市幸畑墓苑
- 4 出席者

### (1) 選定評価委員

委員長 横内 修 (企画部 理事次長事務取扱)  
副委員長 山谷 直大 (総務部 理事次長事務取扱)  
外部委員 森 宏之 (青森大学 教授)  
外部委員 西村 晴夫 (東北税理士会青森支部 税理士)  
委員 加福 理美子 (市民部 次長兼行政情報センター所長)  
委員 柿崎 哲男 (環境部 次長)  
委員 長谷川 敬 (浪岡事務所 次長総務課長事務取扱)

(2) 施設所管課 (観光課) 課長 横山 明典  
主幹 馬場 大士  
主査 高坂 健  
制度所管課 (企画調整課) 課長 館山 公  
主幹 高野 新  
主査 小笠原 誉史

- 5 案件 「指定管理者募集要項」に係る審査
- 6 会議概要

観光課より、配布資料に基づき、①募集要項(募集の概要)、②仕様書(施設管理の詳細)、③選定基準、④責任分担、⑤その他(導入の適否審査で説明された「課題と対応」に対する対応状況など)について、ポイントとなる事項や、施設固有の事項を中心に説明を行った。

### (1) 審査結果

募集要項(案)への指摘事項を修正後、募集に当たることについては、全委員異議なく、全会一致で了承された。

### (2) 主な質疑内容

委員：選定基準の配点について、標準例と異なる点数配分にすることについて問題はないのか。

制度所管課：問題ない。

委員：入場観覧券について、枚数の管理の方法や入場券の作成にあたってナンバリングをするなどの仕様・注意事項などが定められていないが問題ないか。

施設所管課：基本的には事業所の適正な管理に任せることになるが、仕様書に明記した方がよろしいか。

委員：管理上不適正にならない仕様はあった方がよいのではないか。現在はナンバリングされているのか。

施設所管課：現在の入場観覧券にナンバリングが施されているか確認し、今後の仕様について検討する。また、入場観覧券の管理と報告について仕様書に明記する。

委員：指定期間中に消費税の増税や利用料金の変更も予想されるので、複数年をまとめて印刷するように、という内容はいらぬのではないか。

施設所管課：年度ごとの必要枚数を確保させていく。

委員：利用料金の減免を「市長が行う」のが正しいのか、「指定管理者が行う」のが正しいのか。同じ利用料金制でも施設間で表記が異なるようだが。

制度所管課：確認のうえ表記を統一する。